



今月の主な内容

- 湧別町功労者表彰式典
- 湧別町長選挙・湧別町議会議員選挙結果
- ポケモンマンホール「ポケふた」

今月の表紙

火災を防ぐヒーローになろう！

消防フェスタ2025

令和7年度 湧別町功労者表彰式典



町の振興・発展に貢献された方々のご功績をたたえて

令和7年度 湧別町功労者表彰



平井 勝美さん（76歳・芭露）
平成25年4月から12年の永きにわたり、芭露自治会長として、本町の自治振興と地域の活性化に貢献されています。

自治功労

功 労 表 彰

今年度は、個人10人と11団体が表彰され、刈田町長から受章者一人ひとりに表彰状と褒章、記念品が贈られ、功労をたたえました。

令和7年度の「湧別町功労者表彰式典」が、11月3日（月）文化の日に文化センターTOMで挙行されました。町功労者表彰は、「湧別町表彰条例」に基づき、各分野において町政の振興発展に尽くされた方や、町民の模範となる篤行のあった方、町の名誉を高められた方々などに対し、毎年11月3日の文化の日にその功績をたたえ表彰を行っているものです。

消防功労

武田 昌一さん（71歳・上湧別屯田街地）
平成元年6月から36年の永きにわたり、消防団員として消防活動に尽力し、町民の民生安定に貢献されています。



教育文化功労

ふるさとから学ぶ会 代表 梅田 唯士さん ほか会員14人
平成24年1月から12年の永きにわたり、湧別町の価値や魅力を再発見する活動に尽力し、地域の歴史文化の普及と社会教育振興に寄与されました。



社会功労

斉藤 榮子さん（79歳・錦町）
平成19年12月から17年の永きにわたり、民生委員児童委員として本町の社会福祉の増進に貢献されています。

野口 美代子さん（77歳・栄町）
平成19年12月から17年の永きにわたり、民生委員児童委員として本町の社会福祉の増進に貢献されています。



吉村 信男さん（72歳・信部内）
平成19年12月から17年の永きにわたり、民生委員児童委員として本町の社会福祉の増進に貢献されています。

善行表彰

長谷川 芳博さん（69歳・東京都）
湧別高等学校魅力化やまちなか再生事業などのため、湧別高等学校の学生寮を建設し寄付され、地方創生の推進に寄与されました。



松田 直樹さん（62歳・中湧別南町）
子育て支援として多額の金品を寄付さ

れ、児童福祉の増進に寄与されました。

田畑 利彦さん（59歳・兵庫県）
ふるさと応援寄付として多額の金品を寄付され、公共福祉の増進に寄与されました。

湧別漁業協同組合
代表理事組合長 **阿部 俊彦さん**
水産業振興として多額の金品を寄付され、本町水産業の振興発展に寄与しました。

遠軽信用金庫
理事長 **市川 裕記さん**
eスポーツ事業などのため多額の金品を寄付され、地域活性化の推進に寄与しました。

株式会社 中川組
代表取締役 **森 光弘さん**
子育て支援として多額の金品を寄付され、児童福祉の増進に寄与されました。

株式会社 岩見田・設計
代表取締役社長 **石山 剛さん**
湧別町まち・ひと・しごと創生推進事業支援のため多額の金品を寄付され、地方創生の推進に寄与されました。

有限会社 アクアテック
代表取締役 **大和田 健斗さん**
湧別町まち・ひと・しごと創生推進事業支援のため多額の金品を寄付され、地方創生の推進に寄与されました。

株式会社 渡辺組

代表取締役 **渡辺 勇喜さん**
湧別町まち・ひと・しごと創生推進事業支援のため多額の金品を寄付され、地方創生の推進に寄与されました。

株式会社 ジーライオン
代表取締役社長 **菊地 秀武さん**
湧別町まち・ひと・しごと創生推進事業支援のため多額の金品を寄付され、地方創生の推進に寄与されました。

ホクレン農業協同組合連合会
代表理事会長 **篠原 末治さん**
湧別町まち・ひと・しごと創生推進事業支援のため多額の金品を寄付され、地方創生の推進に寄与されました。

奨励表彰

加藤 一裕さん（62歳・計呂地）
平成25年4月から12年の永きにわたり、交通安全指導員として交通事故防止のため、社会奉仕の精神をもって交通安全の実践に尽力されています。

山崎 孝太さん（16歳・信部内）
2024年全国日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト予選第15回北海道大会で金賞を受賞し、第29回全国大会で審査員特別賞を受賞されるなど、本町の芸術文化振興に寄与されました。

湧別マリナース

監督 **平田 弥さん**
主将 **小場 涼真さん** ほか選手17人
高円宮賜杯第45回全日本学童軟式野球大会北・北海道大会マクドナルド・トーナメントで優勝し、第45回全国大会に出場されるなど、本町のスポーツ振興に寄与されました。



上湧別学園金管バンド
学校長 **早川 大介さん**
顧問 **石川 真美さん**

鞠古 真奈美さん
小林 健太さん
門木 貴子さん
落田 優香里さん

部長 **横幕 紗采さん** ほか部員26人
第44回北海道小学生バンドフェスティバルで金賞を受賞し、第44回全国大会の出場権を獲得するなど、本町の芸術文化振興に寄与されました。



任期満了にともなう湧別町長選挙と、湧別町議会議員選挙が10月14日（火）に告示され、町長選挙は2人が立候補、町議会議員選挙には定数11人に対し14人が立候補しました。

10月19日（日）の投票開票の結果、町長加藤政弘氏と、11人の議員の当選が決定しました。

なお、各投票区における投票率および開票結果は次のとおりです。4年前に行われた前回の町長選挙・町議会議員選挙と比較すると、投票率が**0.32ポイント**上回りました。

◆投票の結果

湧別町長選挙

投票区	投票所	区域	当日有権者数 (人)	投票者数 (人)	投票率 (%)
第1	文化センターさざ波	港町・曙町・緑町・栄町・東の一部	924	691	74.78
第2	登栄床地区防災センター	登栄床	368	309	83.97
第3	錦研修センター	錦町	621	487	78.42
第4	川西地区公民館	川西	90	75	83.33
第5	信部内地区会館	信部内・緑蔭	65	53	81.54
第6	東研修センター	東・福島	304	232	76.32
第7	芭露地区会館	芭露	367	300	81.74
第8	上芭露地区公民館	上芭露・東芭露・西芭露	98	80	81.63
第9	計呂地地区活性化センター	志撫子・計呂地	152	131	86.18
第10	5の3公民館	旭・北兵村三区	203	168	82.76
第11	文化センターTOM	北兵村二区・中湧別東町・中湧別北町・中湧別中町	1,036	801	77.32
第12	社会福祉会館	中湧別南町・北兵村一区	876	731	83.45
第13	上湧別コミュニティセンター	上湧別屯田市街地・南兵村三区・南兵村二区・南兵村一区・札富美	1,130	907	80.27
第14	開盛住民センター	開盛	291	212	72.85
第15	富美地区住民センター	富美・上富美	99	90	90.91
合計			6,624	5,267	79.51

※各投票区の投票者数には、期日前投票をした方（1,840人）が含まれています。

◆開票の結果

町長選挙（有効5,212票・無効54票）

候補者名	得票数	備考
加藤 政弘	2,846票	当選
刈田 智之	2,366票	

町議会議員選挙（有効5,208票・無効57票）

候補者名	得票数	備考
高田 映二	580票	当選
姉崎 正弥	568票	当選
檜山 洋一	533票	当選
村川 勝彦	454票	当選
村瀬 直由	413票	当選
小形 秀和	372票	当選
大野 真紀	356票	当選
関野 一良	349票	当選
竹林 直人	341票	当選
下田 英人	321票	当選
脇坂 敏夫	307票	当選
篠田 悟	290票	
勝本 芳孝	287票	
岩佐 祐行	37票	

町長と議会議員の任期は、
令和7年11月15日から4年間です。

町長への 手紙



広報ゆうべつ 8月号で募集しました「町長への手紙（第13弾）」にお寄せいただいた9通のお手紙の中から一部をご紹介します（紙面の都合上、お手紙の内容と回答は概要を掲載しています）
お寄せいただいたご意見・ご提案を参考にさせていただき、住みよいまちづくりを進めてまいります。

貴重なご意見・ご提案をいただきありがとうございます

町民の皆さまが気軽に町政に参加できる制度として、平成26年から町長の手紙を受け付けています。



レバンガ北海道コーチ 招へい事業への感謝

今年度は、毎月プロバスケットボールチームのコーチが湧別ミニバスケットボールクラブに指導に来てくださるという貴重な機会をいただき、日頃のご支援に対し感謝します。

答 町と包括連携協定を結んでいるレバンガ北海道と共同で進めているこの事業は、昨年の「町長への手紙」がきっかけとなり、今年からアカデミーコーチに指導をお願いすることになりました。これからの指導を通じて子どもたちの健全な成長の一助になり、本町出身の関野剛平選手に続き、本町から新たなプロバスケットボール選手が誕生することを願っています。



ボルダリング施設の 新設 または増設

ボルダリングは季節や天候の影響を受けにくく、年間を通して子どもから大人まで楽しく運動できるスポーツです。

訓子府町に設置されているような大規模なボルダリング施設の新設、または中湧別総合体育館に設置されている施設の増設を希望します。

答 現在、中湧別総合体育館には令和2年度の大規模改修工事に合わせて設置されたボルダリング施設があります。事前に訓子府町を視察した結果、高さ3メートル以上の施設ではハーネスの使用が必要であり、安全講習会を受講した方で行わなければならないことが判明したため、初心者でも安心して利用できる規模の設備を設置しています。

新設や増設にあたっては、安全面や管理体制の課題があるほか、落下時のリスクなどを考慮する必要がありますが、廃校となった学校内のスペースを活用した新たな施設の設置や、指導者による安全な利用方法などを検討します。



玉ねぎ殻などの野焼き への対策指導

玉ねぎの収穫期には、玉ねぎ殻を焼く煙や匂いが広がり、喉が痛くなります。どこかに集めて焼却するなど対策指導してほしい。

答 廃棄物の野焼きは法律で禁止されていますが、農業を営むためにやむを得ず行われる野焼きは例外として認められています。

これまでも農協の指導のもと、周辺の皆さまにご迷惑をおかけしないよう配慮しつつ野焼きを実施してきましたが、根本的な解決には至っていません。

今後は、えんゆう農協と連携しながら、農協の堆肥センターや、10月から本格稼働しているバイオガスプラントを利用した適切な処理方法の導入など、さまざまな角度から検討を進めます。



1人暮らしの高齢者が 入居できる施設

夫が昨年亡くなり、現在年金生活を送っていますが、今後の生活がとても不安です。安い年金で生活している高齢者が安心して暮らせる施設を建設していただきたい。

答 現時点では、町として新たな高齢者専用施設の建設計画はありませんが、デイサービスや居住施設、交流機能を備えた「高齢者生活福祉センター」など、安心して生活できる環境を整えています。

また、近年建設された町営住宅では、高齢者が孤立することなく暮らせるよう、単身者から多世帯の幅広い入居が可能な間取りを採用しています。現在策定を進めている公営住宅建設計画や、高齢者福祉計画・介護保険計画においては、皆さまからのご意見を踏まえ、その対策を計画に盛り込んでいくことも検討します。

さらに、町では介護予防を目的とした「生きがいデイサービス」や「大筋クラブ」も行っています。生活の不安軽減のために活用していただければ幸いです。

※回答時点の状況で、現在が変わっている可能性があります。

専用封書（料金受取人払郵便）での受け付けは終了しましたが、町ホームページなどでは随時受け付けていますので、今後も皆さまからのご意見・ご提案をお待ちしています。

◆お問い合わせ先
総務課広報・自治会グループ
Tel.2-2112

町ホームページ

